

～東京都立大荒川キャンパスで学ぶ～ あそびを通した 子どもの発達



子どもの発達を支援する作業療法の視点から、子どもの発達と遊びの関係について学び、親子で都立大の実習室で実際にあそびの体験をする **2回連続講座** です。

第1回 子どもの発達と遊び <講義>

第2回 子どもといっしょに遊び体験

※第2回は、お子さまの成長に合わせて実施します。

10月3日 講座当日のお子さまの年齢でお申込みください。

日時

第1回 9月19日（土） 10時～11時45分

第2回 10月3日（土）
(受付 9時45分～)

① 1・2歳児と保護者

9時30分～10時30分 (受付 9時15分～)

② 3・4歳児と保護者

11時～12時 (受付 10時45分～)

③ 5・6歳児と保護者

13時30分～14時30分 (受付 13時15分～)

参加無料！



場所

東京都立大学 荒川キャンパス

講師

東京都立大学 健康福祉学部 作業療法学科

教授 伊藤 祐子 氏

助教 山西 葉子 氏



定員

①12組 ②8組 ③6組 (抽選)

※第1回は、保護者のみの受講 となります

※第2回は、1歳以上のお子さま1人に保護者1人 とさせていただきます

★別枠で講義のみ聴講を10名程度募集します。こちらは0歳児の保護者の方もお申込可能です。

託児

定員 (1歳以上) 16名 (抽選) ※第1回のみ

※0歳児をお連れの方につきましては、お子さまと同室受講となります

申込み ・締切

右の二次元コードより、お申込みください。
窓口、電話、メールでも受付いたします。



【申込必要事項】※2回参加できる方を優先します

氏名、ふりがな、住所（例：荒川区荒川2丁目）、電話番号、メールアドレス

講師への質問・相談内容、講座当日のお子さまの年齢

託児希望 必須・有・無（必須・希望有の場合、年齢と人数）

申込締切：8月3日（月）17時

（締切後、応募者多数の場合は抽選を行い、
8月4日（火）頃に結果を送信します。）

◆ 講師

伊藤 祐子 氏



・東京都立大学 健康福祉学部 作業療法学科 教授
・東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 作業療法科学域 教授
発達領域の作業療法を専門とし、近年は神経発達症がある子どもやそのご家族、先生方への支援として、保育所や幼稚園、小中学校、特別支援学校での支援や人材育成研修・講演に関わる機会が多い。
主な役職など：日本作業療法士協会代議員（認定作業療法士）、日本発達系作業療法学会会長、東京都作業療法士会子ども委員会担当理事、日本感覚統合学会理事・インストラクター、WHO PIR Development Group for Autism Spectrum Disorder メンバーなど。
主な著書：家庭と保育園・幼稚園で知っておきたいDCD発達性協調運動障害（ミネルヴァ書房）

山西 葉子 氏



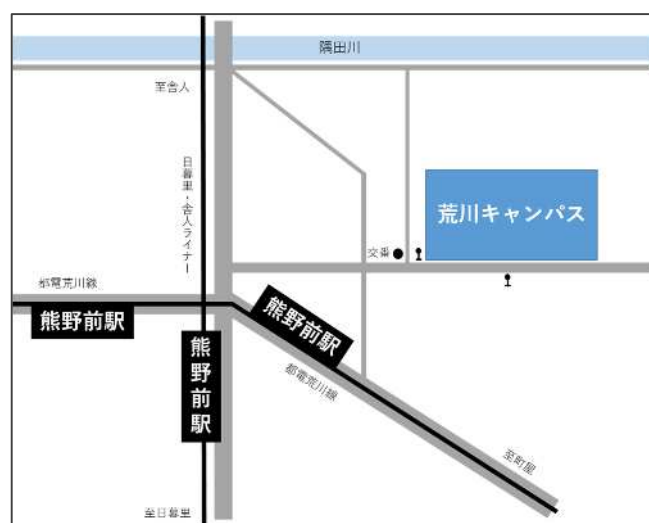
・東京都立大学 健康福祉学部 作業療法学科 助教
・東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 作業療法科学域 助教
子どもに関わる作業療法を専門とし、赤ちゃんから青年期までの方々、ご家族や学校への支援に携わる。荒川区特別支援教育アドバイザーとして小中学校への巡回相談を実施。東京都障害者総合スポーツセンターでは親子を対象としたスポーツ教室への参画などを行っている。
主な役職など：日本感覚統合学会代議員、医療的ケア児保護者サークル coconowa 副代表。
主な著書：「子どもの感覚運動機能の発達と支援-発達の科学と理論を支援に活かす」（メジカルビュー社）など。

◆ 会場

東京都立大学 荒川キャンパス
東京都荒川区東尾久 7-2-10

☎3819-1211（代表）

- ・日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車 徒歩 3分
- ・都電荒川線「熊野前」駅下車 徒歩 3分
- ・都営バス 端44系統
「都立大荒川キャンパス前」下車 徒歩 0分



荒川区家庭教育事業について

荒川区では子育てをする保護者の悩みや不安の軽減を目指し、家庭教育事業を実施しています。

最新の情報は家庭教育事業のHPからご覧ください。



家庭教育学級

地域子育て教室

あらかわ親育ち支援室

問合せ 申込先

荒川区地域文化スポーツ部生涯学習課生涯学習事業係

TEL：03-3802-4575

（申込メールアドレス）manabi.entry@city.arakawa.lg.jp

※こちらより受付確認メールを送信します。土日・夜間など返信までに時間を要する場合があります。

